

発行者:長松小学校運営協議会事務局(73-1163 文責:主幹教諭 泉 敬子)

## いじめ防止標語コンテスト 優秀賞作品



第5号で紹介しました各学年入賞作品 30 点の中から、運営協議会委員の審査により、優秀作品6点が決定しました。山口定雄会長は、「標語のレベルが高いね」と、感心されていました。入賞された皆さん、おめでとうございます。

審査委員長賞(金賞)	とげとげの ことばはいたいよ ころにも	1年 <small>いもと しゅうと</small> 井本 柊斗
PTA会長賞(銀賞)	どう思う? 送信前に 考えて	4年 <small>しらいし ゆうと</small> 白石 悠人
学校長賞(銅賞)	自分にとって「いじり」でも 相手にとっては「いじめ」かも	6年 <small>おおた こはる</small> 太田 瑚春
まつば賞	もってみよう つよいきもち やさしいところ	2年 <small>まえだ じん</small> 前田 迅
	きづいてない マスクの中の かなしさを	3年 <small>けさまる あい</small> 袈裟丸 愛
	そのいじめ だれが笑って だれが泣く?	5年 <small>かも じんた</small> 加茂 尋大

## 3年生 そろばん学習

2月7日(月)~9日(水)の3日間、3年生がそろばんを学びました。ゲストティーチャーは唐津珠算学院の福島克己先生、福島祥子先生です。1日に、1組~4組が1時間ずつというハードスケジュールにもかかわらず、熱心にご指導いただきました。

最近、そろばんに触れる機会が少ない子ども達ですが、先生方の教え方が分かりやすく、授業がテンポよく進むので、楽しく学習する様子が見られました。3月には、4年生にもご指導いただく予定です。



## 3年生 カブカブ獅子

2月4日(金)3年生の総合的な学習の時間の一環として、郷土学習「カブカブ獅子」について話を聞きました。ゲストティーチャーは、岸本辰也さんです。江戸時代から続いている郷土芸能であるカブカブ獅子は、唐津くんちに関係があるということで、子ども達は興味深く聞いていました。

また、岸本さんは、長松小の子供たちのために、晴れの日も雨の日も、毎朝交通指導をしてくださっています。今年度の深刻なコロナ禍においても、長松小は、地域の皆様の支援のおかげで、有意義な学校教育活動を実施することができています。ありがとうございます。

